

あかつき

5月～8月のご利用者様の様子

平成28年 第44号

介護老人保健施設 ふじいでら
在宅複合施設 ステップ
ショートステイ まつばら

テーマ
若者に
伝えたいこと

ショートステイ
まつばら

石橋様



今回のテーマで、お話を伺いに行ったところすぐに「一番大事な事は平和」と答えて下さいました。ご本人様のいとこが3人も戦死されたそうです。「戦いは良くない。若いもんが戦死したらかわいそう」と。

ご自身のお兄様も戦争に行かれたそうです。お兄様は輸送船に乗ったため、無事にご帰還されたそうですが「兄が輸送船に乗った時、お袋も泣いていた。兄も死ぬ覚悟で行った。あの顔色が忘れられない」と言われていました。タイやフィリピン、ビルマの方へ行かれた方はみんな戦死されたそうです。

「教育が今と違う。国の為に戦地に行かなければ卑怯者扱いされた。戦いだけはやって欲しくない」と強く語って下さいました。(橋本)

ステップ
グループホーム



小林 幸一様

自然が少なくなってきた。若い人たちには、自然をもっと大事にし仕事も意欲を持って頑張ってもらいたい。すぐに時は過ぎ、若い時は短く、気が付いた時には年を取っているものです。命をもっと大事にし、充実した人生を歩んで下さい。(堀口)



ステップ
通所



的場 甲子様

核家族化などによる世の中の変化のせい、隣り近所や世代の異なる人と交流する場が少なく、年長者や目上の人を敬わない若い人が増えているように感じています。

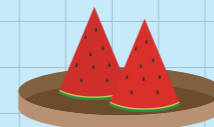
もっと人とのつながりを大事にし、幅広い人間関係を築いて欲しいですね。(高瀬)



納涼祭

のうりょうさい

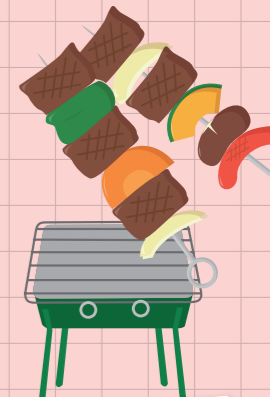
7月31日、納涼祭が開催されました。今年は「九州」をテーマに屋台やゲームを準備させて頂きました。今年は20回目ということもあり、職員全員おそろいのTシャツを着ての開催です。途中小雨が降ってきましたが、すぐに止み、無事に納涼祭を終えることが出来ました。(水上)



親睦会 BBQ大会

バーベキュー

8月26日、親睦会主催のバーベキュー大会が行われました。職員同士、会話が弾み、楽しいバーベキュー大会になりました。親睦会の皆様、準備ありがとうございました!(水上)



新人紹介

ご利用様が楽しく安心して過ごしていただけるよう頑張ります。

尾川 文哉
老健通所リハビリ
介護



宮原 勝義
ステップ
通所介護

1日も早く仕事を覚えてご利用様に満足して頂けるように努力します。その中で自身の人間性が向上できればいいなと思っています。



編集後記

ふじいでらブログ
fujii-dera-s.jugem.jp

今年の夏はかなり暑くなりましたが、みなさん体調を崩さずに過ごせたでしょうか? 施設の一大行事である納涼大会は今年も大盛況に終わり、ご利用様が楽しんでいた様子を見て納涼委員をはじめとした職員の色々な努力が報われた気がしました。(岸田)

HPはコチラ → 老健ふじいでら



社会福祉法人 慈恵園福祉会



社会福祉法人 慈恵園福祉会

介護老人保健施設
ふじいでら
在宅複合施設
ステップ
ショートステイ
まつばら

〒583-0014 藤井寺市野中1-103-1
TEL:072-939-5330 / FAX:072-939-5227
〒583-0014 藤井寺市野中1-44-1
TEL:072-939-5332 / FAX:072-939-5334
〒580-0003 松原市一津屋3-1-16
TEL:072-337-6770 / FAX:072-337-6777

テーマ
若者に
伝えたいこと

老健入所

2F

山田 裕雄様

伝えたいことは、仕事をまじめに働き、先の人生にプラスになる友達をつくってほしい。また、職場の先輩の悪い行動などは、きちんと先輩に注意をして、良いことは盗め!

人生を有意義にするような生活を送ってほしいと思う。(中田)



3F

河野 美智子様

- 我慢強さ・礼儀正しさ・目上の人の言う事を良く聞く
- 昔の情景、日本らしい習慣などを教えてあげたい
(正月の羽子板やぼっくりなど) (辻本)

小澤 昭子様

昔の子は偏食をしなかった。豆など採っては湯がいて食べたり、稲刈りも手伝った。今の子に体験させてあげたい。作る大変さを知ったら食事を残す事もないかもしれないね。(辻本)



4F

山口 スエコ様

今の若者に残したい事・伝えたい事について、山口スエコ様にお伺いしたところ、山口様は、「そんなないよー」と笑われました。

どうしてかと質問すると、「今の子には今の子の考えがあって、やりたいことをするのが一番! 年寄りには小言ばかりやから、あてにならないよ」と冗談を交えてお答えくださいました。

また、「私は、本を読むのが好き。」「今も読んでるよ。あんたも好きになれるもん探しや。」と、しっかり人生のアドバイスも伝えて下さいました。(植田)



老健通所リハビリ
テーション

吉井 禮子様

「老いては子に従え」昔の言葉、今この言葉を忘れません。

文化文明の今の世の中、もう私は何も出来ません、体も言う事を聞かなくなりました。残念に思い日々を過ごしていましたが、通所リハビリテーションがあるのを知り通い始めました。朝夕送り迎えして下さい、お風呂あり食事あり、歌を唄ったり色々なゲームやレクリエーション等々あって、今では楽しい日々を過ごしています。

通い始めてもう三年、精神的にも身体的にも随分良くなり喜んで続けていきたいと思っています。職員の方々も老いた私たちを大事にしてください感謝しています。(藤井)



仲西 園夫様

「青春を謳歌」私はこの言葉が好きだ。未来への限りなき可能性を秘めた爽やかな響きが良い。

二十歳前後の世代の人達には最も相応しい言葉でもある。一応学窓を離れ、学業の殻を破り、自由奔放な生活環境に変わる節目とも言える。勿論私も通った経だ。その遠い昔を省みてひとつの提言がある。素朴に私は精神面で古き佳き時代の教えについて言及したい。それはひとりで言う「礼節を尊ぶ心」が余りにも礼儀作法に無頓着な若者が目立つのが不愉快でならない。

世の中には尊敬すべき人は沢山いる。他人への思い遣りが欠如している実態に心が痛む思いがする。私の過ごした頃は一番に刻の挨拶、御先祖様・両親への感謝の念を忘れるなど教えられたものだ。人間社会の源流として常に忘れてならない道徳心であってほしい。

この事の理解が深まれば必ずや品位・優しさのある大人の社会が訪れると信じて止みません。心のケアに共鳴を願って留めとします。(藤井)



看護

高齢者の皮膚の特徴

皮膚は、表皮・真皮・皮下組織からなる人体最大の臓器で体重の約16%を占めています。高齢になると、皮脂の産生分泌の低下による水分保持能の低下や湿度調節機能・皮膚感覚(触覚・痛覚・温冷覚)の低下から知覚鈍麻になり、損傷しても気づきにくいため発見の遅れから重症化することがあります。また、表皮突起と真皮乳頭層の結び付きが平坦化し、摩擦により水泡を形成しやすくなります。



乾燥からの保護

皮膚の柔軟性の回復と、バリア機能の回復のために保湿剤を用います。柔軟性のある皮膚は、多少の動きや変化で引っ張られても損傷しにくいので、亀裂やあかぎれを発生しやすくなります。皮膚のバリア機能回復には、皮膚に潤いを与えることが重要です。角質水分量が増加し、経皮水分蒸散量が低下すると外的刺激から保護する効果があります。(嶋村)

